

誠実
一筋

株主のみなさまへ
第133期 報告書

2020年4月1日—2021年3月31日

証券コード:8007



TAK 高島株式会社

トップメッセージ

株主のみなさまへ

株主のみなさまにおかれましては、益々のご清祥のこととお慶び申し上げます。

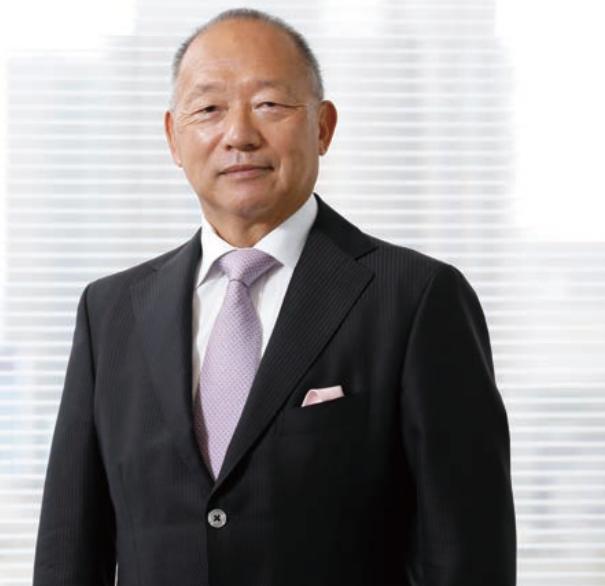
また平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに、第133期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）の事業概況および決算につきましてご報告申し上げます。

代表取締役社長

高島幸一

当連結会計年度（2020年4月1日から2021年3月31日）におけるわが国の経済環境は、世界的に感染が拡大している新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にありますが、持ち直しの動きもみられます。個人消費は弱含み、企業収益は感染症の影響により、非製造業では弱さがみられるものの、総じてみれば持ち直しております。先行きにつきましては、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあり、持ち直しの動きが続くことが期待されますが、国内外の感染拡大による下振れリスクの高まりに十分に注意するとともに、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

当社事業に関連する市場のうち、建設関連市場は市場全体への感染症の影響により、弱含みで推移するものとみられております。太陽エネルギー関連市場は固定買取価格の引き下げが進む影響、感染症の影響が相まって、市場は低調に推移しております。繊維関連市場、樹脂関連市場も感染症の影響で厳しい状況が続いております。



電子機器関連市場につきましては、世界的な感染症の影響拡大による急激な落ち込みから、市場状況は回復傾向にあります。

このような環境の下、当社グループでは各分野において売上、利益の確保に努めましたが、売上、営業利益、経常利益、および親会社株主に帰属する当期純利益は減少いたしました。

この結果、当社グループにおける売上高は、80,625百万円（前連結会計年度比9.2%減）、営業利益は1,395百万円（同18.6%減）、経常利益は1,513百万円（同15.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,000百万円（同19.2%減）となりました。

なお、期末配当につきましては、1株当たり60円の配当とさせていただきます。今後も株主のみなさまに安定した配当を実施してまいりたいと考えております。

株主のみなさまをはじめ、全てのステークホルダーからのご期待に応えるべく、より信頼性の高い企業を目指して進んでまいります。今後とも、より一層のご支援・ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

株主各位

証券コード 8007

2021年6月24日

東京都千代田区神田駿河台2-2

高島株式会社

代表取締役社長 高島 幸一

第133回 定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本日開催いたしました当社第133回定時株主総会におきまして、

下記のとおり報告ならびに決議されましたので、ご通知申し上げます。

敬具

記

報告事項

1. 第133期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）
事業報告の内容、連結計算書類の内容ならびに会計監査人および監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
本件は、上記事業報告の内容、連結計算書類の内容および監査結果を報告いたしました。
2. 第133期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）
計算書類の内容報告の件
本件は、上記計算書類の内容を報告いたしました。

決議事項

議案 取締役（監査等委員であるものを除く。）5名選任の件

本件は原案のとおり承認可決され、取締役として高島幸一、高垣康孝、後藤俊夫、山本明、鈴木隆博の各氏が選任され、それぞれ就任いたしました。

以上

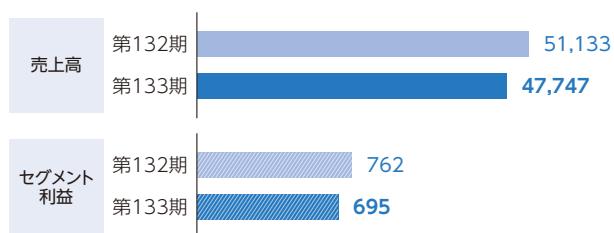
セグメント別営業概況

第133期(2020年4月1日～2021年3月31日)



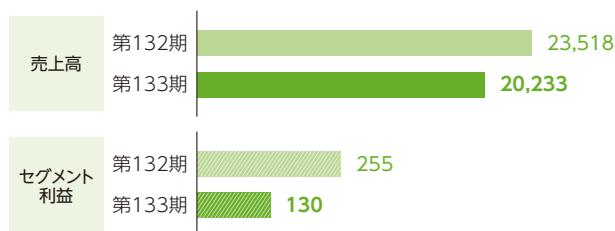
建設資材関連分野、太陽エネルギー関連分野ともに、感染症による市場影響を受けて売上が減少し、一方で各分野にて利益確保に努めたものの、建材セグメント全体ではセグメント売上、セグメント利益ともに減少いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、47,747百万円（前連結会計年度比6.6%減）、セグメント利益は695百万円（同8.8%減）となりました。



繊維関連分野、樹脂関連分野におきまして、感染症による市場影響を受けて売上が減少し、一方で各分野にて利益確保に努めたものの、産業資材セグメント全体ではセグメント売上、セグメント利益ともに減少いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は20,233百万円（同14.0%減）、セグメント利益は130百万円（同47.8%減）となりました。



電子・デバイス

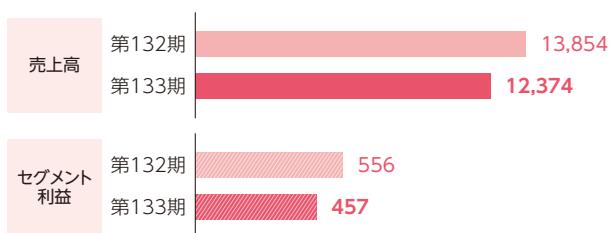
売上高

12,374 百万円



電子機器関連分野におきましては、感染症による市場影響を大きく受け、電子・デバイスセグメント全体ではセグメント売上、セグメント利益ともに減少いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は12,374百万円（同10.7%減）、セグメント利益は457百万円（同17.8%減）となりました。



賃貸不動産

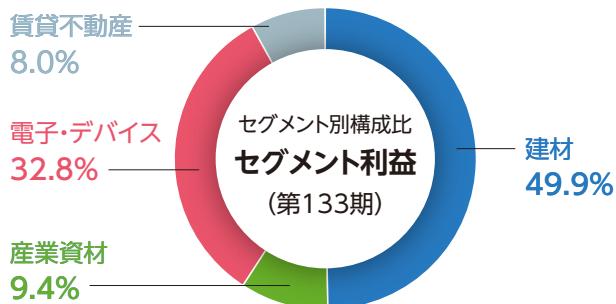
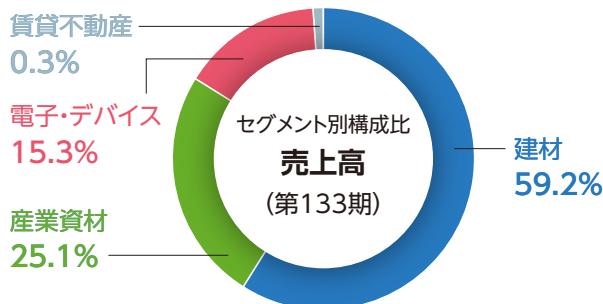
売上高

268 百万円



保有賃貸不動産の安定的な収益を計上する一方、大規模修繕を実施し、保有不動産の売却を実施したことにより、セグメント売上、セグメント利益ともに減少いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は268百万円（同8.1%減）、セグメント利益は111百万円（同19.7%減）となりました。



業績ハイライト

当連結会計年度におきまして、当社グループでは各分野において売上、利益の確保に努めましたが、売上、営業利益、経常利益、および親会社株主に帰属する当期純利益は減少いたしました。

この結果、当社グループにおける売上高は、80,625百万円（前連結会計年度比9.2%減）、営業利益は1,395百万円（同18.6%減）、経常利益は1,513百万円（同15.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,000百万円（同19.2%減）となりました。

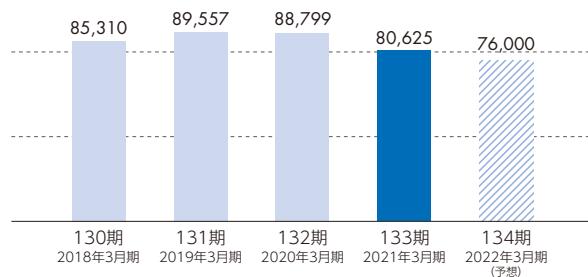
連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	前期(A) (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)	当期(B) (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)	増減(B)-(A)	増減率
売上高	88,799	80,625	△8,174	△9.2%
売上原価	80,291	72,786	△7,504	△9.3%
売上総利益	8,507	7,838	△669	△7.9%
販売費及び一般管理費	6,794	6,443	△351	△5.2%
営業利益	1,713	1,395	△318	△18.6%
営業外収益	255	323	67	26.4%
営業外費用	184	205	20	10.9%
経常利益	1,784	1,513	△270	△15.2%
特別利益	274	175	△98	△36.0%
特別損失	244	177	△67	△27.6%
税金等調整前当期純利益	1,813	1,511	△301	△16.6%
法人税等	575	511	△64	△11.2%
当期純利益	1,237	1,000	△237	△19.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,237	1,000	△237	△19.2%

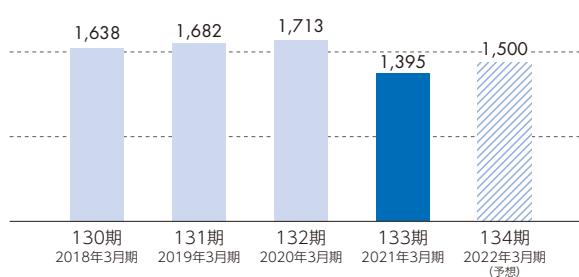
売上高

(百万円)



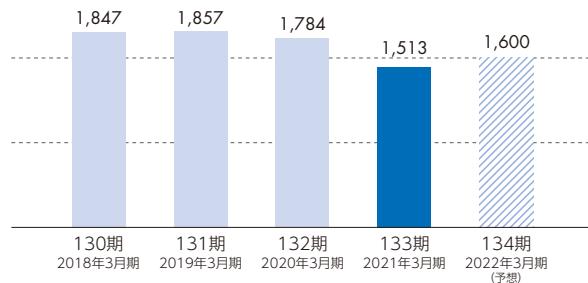
営業利益

(百万円)



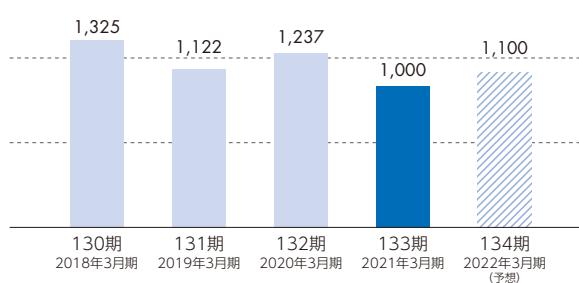
経常利益

(百万円)



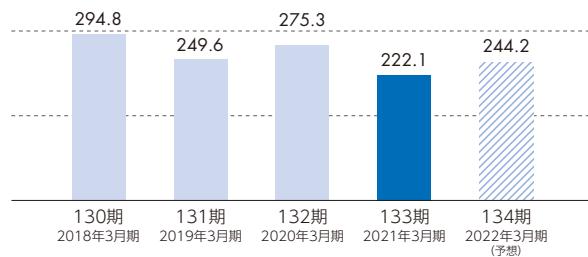
親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)



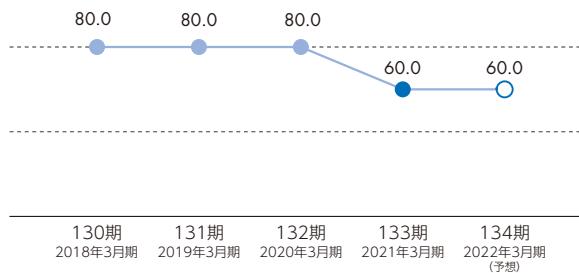
1株当たり当期純利益※

(円)



年間配当金※

(円)



※当社は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。130期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」および「年間配当金」を算出しております。

中期経営計画「サステナXクロス」

サステナ2020(2016-2019)

持続的成長を継続するための事業構造・
ポートフォリオ転換

サステナX(2020-2022)

「サステナ2020」の基本戦略を継続しつつ、機能形成を深化し、
持続的成長を継続するための事業構造・ポートフォリオ転換を図る

当社グループでは、2020年度より3カ年の中期経営計画「サステナX(クロス)」をスタートいたしました。前中期経営計画「サステナ2020」は、グループの持続的成長に向けて、材料販売を主とする従来の卸業態の姿から、メーカー機能をはじめとする、様々なお役立ち機能の拡充を通じて、価値を提供していく姿へと転換する方針を掲げました。

この構造的なビジネスモデルの転換に向け、「サステナ2020」では、基本戦略として、重点施策(「ダントツ戦略」「生産性向上」「コーポレート・ガバナンス強化」)

を力強く推進し、当社グループによる機能提供は着実に広がりを見せております。

2020年度よりスタートいたしました中期経営計画は、当社グループの多様な人財が、機能を自律的にかかけあわせる(クロスする)ことにより大きな価値を創造する姿勢から、「サステナX(クロス)」といたしました。「サステナX(クロス)」では、「サステナ2020」の基本戦略は継続しつつ、機能の形成・拡充の方針を一層強く推進し、長期持続的な成長基盤の確立に向けて、事業構造・ポートフォリオ転換を図ってまいります。



目指すべき数値目標

「サステナX(クロス)」は、13億円の
純利益達成を目標としております。

純利益**13**億円

事業領域【事業本部】

多角的専門商社として、多様なニーズに応え、機能をクロスする **3** 事業本部

全国に広がる販売網・施工体制

建材事業本部

壁材、基礎杭（パイル）、断熱材、太陽光パネル、インテリアなど、建設・建築に関わる様々な商材を取り扱い、販売網を全国に構築し、企画、設計から施工までの幅広い工程を請け負います。

- 1 北海道営業所（札幌）
- 2 東北営業所（仙台）
- 3 本社（東京）
- 4 名古屋支店（名古屋）
- 5 大阪支店（大阪）
- 6 四国営業所（高松）
- 7 中国営業所（広島）
- 8 九州営業所（福岡）

- 9 株式会社レスト
- 10 株式会社動力
- 11 HITエンジニアリング株式会社



●グループ会社・関連会社の営業所所在地

グループ会社と連携した横断的機能提供

産業資材事業本部

樹脂材料や成形品、鉄道車両用の高機能製品、産業用繊維、LED工事やアパレルOEMなど多種多様な商材を取り扱っております。さらにグループ内にメーカーを持ち、多様な機能を提供いたします。

- 1 本社（東京）
- 2 名古屋支店（名古屋）
- 3 大阪支店（大阪）
- 4 ハイランド株式会社
- 5 タクセル株式会社
- 6 シーエルエス株式会社
- 7 高島ロボットマーケティング株式会社

●TAKASHIMA (U.S.A.), INC.
(アメリカ)

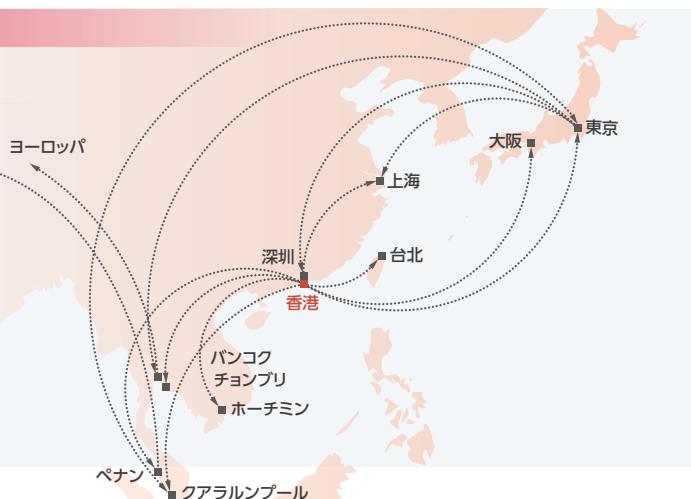


●グループ会社・関連会社の支店・営業所・営業拠点所在地

アジアから世界へ

電子・デバイス事業本部

アジア地域をベースに子会社6社を含め12拠点を擁し、国内外問わず様々な電子・デバイスを仕入れ・販売するほか、お客様のニーズに応じて、海外自社工場（タイ、ベトナム）での組み立て加工も行ってあります。



高島グループネットワーク (2021年6月24日現在)

事業所

本社	〒101-8118 東京都千代田区神田駿河台2-2 TEL: 03-5217-7600 FAX: 03-5217-7601
大阪支店	〒530-0005 大阪市北区中之島2-3-33 TEL: 06-6121-6002 FAX: 06-6121-6028
名古屋支店	〒460-0003 名古屋市中区錦3-6-34 TEL: 052-955-6801 FAX: 052-955-6802
北海道営業所	〒060-0001 札幌市中央区北一条西4-1-2 TEL: 011-241-2456 FAX: 011-231-3767
東北営業所	〒980-0803 仙台市青葉区国分町3-4-33 TEL: 022-222-1115 FAX: 022-222-1116
中国営業所	〒730-0035 広島市中区本通6-11 TEL: 082-249-9311 FAX: 082-249-0439
九州営業所	〒810-0001 福岡市中央区天神4-1-7 TEL: 092-781-4261 FAX: 092-715-0414
四国営業所	〒760-0056 高松市中新町11-1 TEL: 087-863-1661 FAX: 087-863-1660
上海事務所 (中国)	Room930 Jiahui building B, No.329, Tianyaoqiao road Shanghai CHINA TEL: 86-21-2419-3189

連結子会社・関連会社

国内	
ハイランド株式会社	縫製加工製品の開発・製造・販売、 膜構造の設計・加工、および産業・ 医療用物流資材の販売
アイタックインターナショナル ジャパン株式会社	電子部品と電子機器の販売
シーエルエス株式会社	人工皮革・合成皮革などの各種資 材、製品の販売
タクセル株式会社	プラスチック成形品の製造・販売
高島ロボットマーケティング株式会社	協働ロボットのレンタルと販売
株式会社レスト	トイレブース製作・施工
※HITエンジニアリング株式会社	住宅電気工事業、スマートハウス業
※株式会社動力	太陽光発電システム設置架台開発
海外	
TAKASHIMA (U.S.A.), INC.	産業資材用繊維、衣料品他の販売
iTak (International) Limited	電子部品、電子機器他の販売
iTak International (Shanghai) Limited	電子部品、電子機器他の販売
iTak International (Thailand) Limited	電子部品、電子機器他の販売
iTak International (Shenzhen) Limited	電子部品、電子機器他の販売、電子部品 開発支援・生産技術・品質管理サポート
iTak International (Vietnam) Co., Ltd.	電子部品の製造および販売
iTak International (Malaysia) Sdn. Bhd.	電子部品、電子機器他の販売

※は関連会社



会社データ (2021年3月31日現在)

会社概要

商号	高島株式会社
代表者	代表取締役社長 高島幸一
資本金	38億127万円
本社所在地	〒101-8118 東京都千代田区神田駿河台二丁目2番地 TEL: 03-5217-7600 FAX: 03-5217-7601
創業	1915年(大正4年)10月1日
創立	1931年(昭和6年)12月1日
決算期日	3月31日
従業員数	239名
資格	● 宅地建物取引業者 東京都知事 (2)第98508号 ● 建設業許可 国土交通大臣許可 (特-29)第1635号 国土交通大臣許可 (特-3)第1635号 ● 一級建築士事務所 東京都知事登録 第36124号 大阪府知事登録 (U)第7832号 愛知県知事登録 (い-30)第7741号 ● 第一種貨物利用運送事業 関東運輸局登録 関東貨第1276号 ● ISO14001認証取得 国内全事業所 JQA-EM3690
ホームページ	https://www.tak.co.jp/

役員 (2021年6月24日現在)

代表取締役社長	社長執行役員	高島 幸一
取締役 専務執行役員	高垣 康孝	
取締役 常務執行役員	後藤 俊夫	
取締役 常務執行役員	山本 明博	
取締役 常務執行役員	鈴木 隆雄	
社外取締役(常勤監査等委員)	弓削 道治	
社外取締役(監査等委員)	桃崎 有連	
社外取締役(監査等委員)	篠木 連寧	
社外取締役(監査等委員)	青木 努	
執行役員	宮本 哲司	
執行役員	川上 仁久	
執行役員	内木 貴久	
執行役員	徳本 久	
執行役員	西田 努	
執行役員	佐脇 雅也	
執行役員	山田 健一	

株式状況

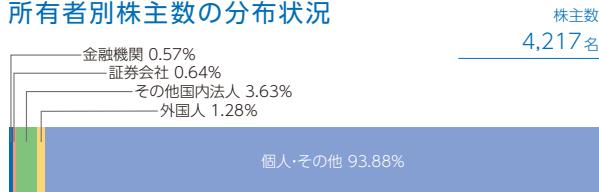
発行可能株式総数	14,000,000株
発行済株式の総数	4,507,572株 (自己株式38,601株を除く)
株主数	4,217名

大株主の状況 (上位10名)

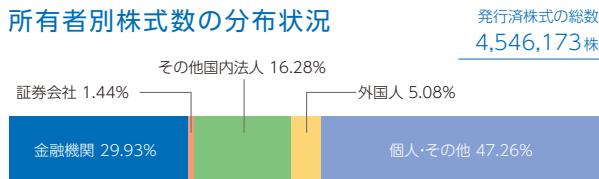
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
高島取引先持株会	504	11.19
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	213	4.74
東京海上日動火災保険株式会社	206	4.57
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	200	4.44
株式会社三井住友銀行	181	4.03
三井住友信託銀行株式会社	176	3.90
平和株式会社	157	3.48
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	102	2.26
株式会社クラレ	100	2.23
旭化成建材株式会社	81	1.80

(注) 1. 千株未満の端数は切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、自己株式控除後の発行済株式の総数により算出しており、小数点第3位を切り捨てて表示しております。

所有者別株主数の分布状況



所有者別株式数の分布状況



(注) 株主数・株式数ともに自己株式を「個人・その他」に含めて表示しております。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月下旬
基準日 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日
その他必要あるときは、あらかじめ公告して基準日を定めます。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先(電話照会先)
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部
TEL: 0120-782-031(フリーダイヤル)

一単元の株式の数 100株

(お知らせ)

住所変更・単元未満株式の買取請求等につきましては、株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様の住所変更・単元未満株式の買取請求等、および全ての株主様の未払配当金のお支払いについてのお申出先は、上記三井住友信託銀行株式会社のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。

当社ホームページのご紹介



<https://www.tak.co.jp/>

高島

検索

Click